

## 「建築物ストックの実態と課題 ～国土交通省補助事業調査報告～」

いよいよ本格的なストック社会を迎え、建築物ストックの活用はますます強く求められています。建築物ストックの活用を進めるためには、建築物ストックの現状を的確に把握し、現状に応じた方策を検討する必要があります。しかし、建築物ストックの実態に関する調査は行なわれておらず、その実態を把握できておりませんでした。

そこで、(株)市浦ハウジング&プランニングと当協会は、国土交通省の補助調査\*として、国土交通省が建築物に関する環境対策、長寿命化対策、安全対策等にかかる政策立案のための基礎資料を得ることを目的に、都市規模・気候風土・地域性から立体的に抽出した複数の地域の非住宅建築物（事務所または店舗の用途に供されているもの）の地震安全性、災害対応、セキュリティ、省エネ対応、バリアフリー対応、快適性・生産性、維持管理状況等の性能状況について、アンケート調査を実施いたしました。

本セミナーでは、建築物ストックの分野の第一人者である小松幸夫先生（早稲田大学 教授）を基調講演にお迎えし、広い視点から建築物ストックに関してご講演いただくとともに、国土交通省補助事業調査の結果についてご報告いたします。

業務に直接関係のある方だけでなく、建築関係者の多くの方にとって関心のあるテーマかと存じますので、是非ご参加ください。

※住宅市場整備推進等事業（住宅建築技術高度化・展開推進事業）

補助事業者：(株)市浦ハウジング&プランニング

作業分担：公益社団法人ロングライフビル推進協会

**大変申し訳ございませんが、本セミナーは諸般の事情により中止となりました。**

プログラム	講師	時間
主催者挨拶		14:00～14:05
プログラム1 (仮題) 「建築物ストックの活用の時代」	早稲田大学理工学術院 創造理工学部 建築学科 教授  小松 幸夫	14:05～14:50 (45分)
<10分休憩>		14:50～15:00
プログラム2 「建築物ストックの実態と課題(その1)」 (調査の目的、調査手法、目視調査結果等について)	公益社団法人 ロングライフビル推進協会 事務局	15:00～15:30 (30分)
<10分休憩>		15:30～15:40
プログラム3 「建築物ストックの実態と課題(その2)」 (建築物ストックの推計、事務所ビルに関する性能傾向及び改修工事の実施状況等について)	(株)市浦ハウジング&プランニング 執行役員 住宅事業推進室 室長 荒井 一弘	15:40～16:40 (60分)

※プログラムは変更になる可能性があります。最新の情報はセミナー案内HPにてご確認ください。

URL : <http://www.belca.or.jp/stocksemi201703.pdf>